

山口東京理科大学公立化調査検討
特別委員会記録

平成27年5月26日

【開催日】 平成27年5月26日

【開催場所】 第一委員会室

【開会・散会時間】 午前11時21分～午前11時44分

【出席委員】

委員長	伊藤 實	副委員長	笹木 慶之
委員	石田 清廉	委員	大井 淳一朗
委員	河野 朋子	委員	長谷川 知司
委員	中村 博行	委員	山田 伸幸
委員	吉永 美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	尾山 信義	副議長	三浦 英統
----	-------	-----	-------

【事務局出席者】

事務局長	古川 博三	主査兼議事係長	田尾 忠久
------	-------	---------	-------

【審査内容】

- 1 視察の考察について
- 2 その他

午前11時21分開会

伊藤実委員長 それでは山口東京理科大公立化調査検討特別委員会を開催します。

早速委員会審査に入りますが、その前に、お手元にですね、先般視察いたしました高知工科大学の説明されたときのパワーポイントの資料、事前にそれぞれの委員のほうに渡す予定でしたが、済みません本日になりました。このことにつ

きましては、後ほど言いますが、一応6月1日にですね、先日の委員会からの資料についての執行部の説明を受ける日程をですね、その日とさせていただいております。それまでに十分見ていただいて、その際の参考にしていただければと思います。それと同時に高知工科大学の定款についても用意しておりますので、このことにつきましても熟読されてですね、その際に参考にとということでもよろしくお願ひします。それでは早速ですが、先般の高知工科大学の視察の考察についてということです。それぞれの委員のほうから、執行部への資料請求等も含め御意見を聞きたいと思ひます。何かござひますか。

山田伸幸委員 既に資料請求で20年間の経営状況というか、90億円の負債のあれはもう出てるんですね。

伊藤實委員長 その資料については、こちらの成長戦略室のほうで資料を作成することができませんので、その部分についてはまだ来てない状況です。だから執行部のほうで作成している資料等については、準備ができてるといふ報告をもらってますが、東京理科大のほうでないと作成できないような資料については、まだ今日時点ではできていないということです。先ほど言ひましたように、6月1日の委員会までには間に合うようにいふことで、先方のほうには伝えてるといふ成長戦略室からの答弁がござひました。ほかに。

大井淳一郎委員 先日視察に行きまして、いろいろお話を聞かせていただいた中で、感じたことはですね、薬学部の設置といふのは非常にハードルが高いと。厚労省の関係も出てくるということがすごく痛感いたしました。この問題については結構薬学部ありきで進んでいるところもあるんですけども、今一度執行部に薬学部が必ず前提としてあるのか、やはり前少し触れましたが、この委員会は公立化の是非といふことで、薬学部の設置とか含めたものを議論するものではないといふことを指摘しました。ですので執行部に今一度、この公立化の問題と薬学部の設置といふのは切っても切り離せない関係なのか、それがどうかと確認していかなくてははいけないと思ひております。もし切り離せない関係であれば財政シミュレーションも薬学部を含めたものを作っていかなくてははいけないし、必ずしも

そうでないであれば公立化の議論と薬学部の議論は切り離して、後者については、もし公立化になった場合に改めて慎重に考えていく事柄ではないかなというふうに感じました。以上です。

伊藤實委員長 ほかにございますか。今、大井委員のほうから発言がありました。このことにつきましても実は私のほうでも正副委員長のほうでもちょっと協議をしております、実はこのことについても1日に執行部を呼んだ際に、今回の公立化と薬学部はセットなのかどうか、このことによって大きく変わってくると思いますので、その辺は明快にして委員会審査を進めたいというふうに考えてます。その状況によってですね、また委員会の進め方等についても変わってくると思いますので、その項目については今度6月1日の委員会のほうでも執行部のほうからその辺のスケジュール等も含めて説明をいただきたいというふうには考えています。ほかにございますか。

石田清廉委員 こちらの山口東京理大のほうに伺ったときに話が最後に出ましたが、現状の建物、設備いわゆる機器類ですね、その辺りのメンテ、この辺の費用がですね、改善するための費用がどういうふうになるのかというのが、まだまだ全然伝わってませんし、理科大のほうは逆に議員のほうから本部のほうへ要望してほしいというような御意見もありましたが、その辺りをですね、執行部と進めなきゃいけないんじゃないかと思います。

伊藤實委員長 今の意見につきましては前々回の委員会のほうでもそれぞれの委員からありましたので、それは執行部のほうに資料を出すようにということで求めています。先ほど言いましたようにこの件につきましては成長戦略室のほうでは作成できません。先方の東京理科大のほうでそのような資料を出してほしいということを伝えておりますので、もちろんこのことについても1日までにはその辺の資料なりが出てくるというふうに考えてます。ほかにございますか。

山田伸幸委員 いただいた資料の一番後ろに大学法人化スケジュール、これ高知工科大学の分があるんですが、山陽小野田市がこういったものをちょっと比較対

照の上でもですね、今どのような状況なのか、こういうスケジュール案がどういうふうになってるのかとかですね、その辺が詳しく知りたいなと思うのですが。

伊藤實委員長 山田委員から提案がありましたように一番最後のページにですね、高知工科大学の法人化のスケジュール(案)ということの詳細が提示されていますんで、もちろん執行部のほうにもこのような計画はね、当然してると思いますんで、そのことも含めて資料なり今度の1日の際にはですね、分かりやすい説明ができるようにするというところでよろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり)そのことは執行部に伝えます。ほかにございますか。

山田伸幸委員 これは以前出た話なんですけど、動物実験だとか薬草園とかですね、そういったものを薬学部がもし設置されるとなると必要となってくるわけで、それが薬学部でどのようにされてるかちゅうのがもし分かればですね、資料として作っていただきたいなと思うんですが。

伊藤實委員長 今の件につきましては先ほど大井委員から提案がありましたように、まずは今回の薬学部と公立化のところに関わってくると思います。聞いてそれがセットなのかどうかによっては当然そのようなことになると思いますので、その旨は執行部のほうには伝えたいと思いますが、今度6月1日の際にはですね、まずこの部分をきっちりどうなのかというところでまた、委員会の進め方が変わるとと思いますので、セットとなればそういうことも含めてね、大きくその辺の内容等をしっかりと審査する部分が増えてくるというふうには考えてます。今のことについては一応どうなのかということは、一応執行部のほうには伝えたいと思います。ほかにございますか。

河野朋子委員 薬学部の件についてはさっき大井委員が言われたように私も高知工科大学に行ったときに、すごく薬学部の創設については、ちょっと懸念というか、高知県立大学が薬学部を創ろうとしたときにとってもできないと、財政シミュレーションからしてとてもできないというようなことから断念したというような話も聞いて、今回も執行部のほうに、以前山口東京理科大学で薬学部を断念した理由は

何かとか、県立大学が薬学部を作らない理由は何かということについて出していただいたら、ほとんどそういうところについてはリサーチしてないというか、深くそういうところまで調べてないというところから少し心配がまたさらに広がったということがあるので、その件についてはさっきとほとんど同じ意見なんですけど、もう1点は今後のこの委員会の運営にも関わるんですけど、委員会には成長戦略室の大田室長が出てこられて、市長は出てこられないということでいいんですかね。というのが一般質問とか今後、兼ね合いで考えたときに、委員会で深く審査すべきと思うのでできればこの中でいろいろ質問とかもしたいし、解決したいんですけど、市長が出てこられないとなったときに、それを解決するために一般質問でとなるときに、ちょっと自分のこれからの方針というか、どうしたらいいのか、委員会で審査すべきことを一般質問で出してしまったらまたちょっと委員会に対してもどうなのかなということもあるので、市長の出席が今後特別委員会であるのかどうかって、ちょっと確認したいと思ってますけど。ちょっとそれるかもしれませんが済みません。

伊藤實委員長 河野委員から市長の委員会への出席がどうかというような意見がございました。正直言いますと私自身もこれは必要であれば、市長の出席はしていただくというふうに考えています。まして今度6月1日が最初ですよ、執行部との。その場にはそれぞれの委員のほうから市長の出席を求められるというような意見であればね、そのことは市長のほうにもですね、出席をしていただいて逆に市長が同席するということはね、より意味があると思いますので、その辺については皆さんの意見を聞きたいというふうに思います。

河野朋子委員 補足ですけど、これ以前決算の委員会か何かのときに、結局委員会でいろいろ言ってるのが、部長を通して市長に伝わってないということがあって、一般質問なんかで、ちぐはぐな回答があったりしたので、これっていうのはすごく問題で本来委員会で深めたり、いろいろ質疑してるものがきちんと伝わってないとするんだったら良くないので、それだったら委員会にちゃんと出席してもらってその辺りをきちんと受け止めてもらったほうが私としてはいいのかなと思ったので、あえてこの特別委員会の進め方についてちょっと市長の出席をとりたい

たけどどうでしょうか。

伊藤實委員長 河野委員から提案がありました委員会への出席について、ほかの委員の意見はございますか。

山田伸幸委員 私もぜひ必要だと考えています。というのはですね、視察を見て感じたのは、よそは非常に分厚い体制で準備を進めている中で、成長戦略室以外にそれに関わっている部署が見えない。そういったときにやはりかなり責任のある発言を求めなくちゃいけないときも出てきますので、それはそういう場面には必ず出席をしていただかないと非常に曖昧な回答をされても困りますので、その点は私もぜひお願いしたいと思います。

伊藤實委員長 ほかに。

吉永美子委員 4月9日のときに、今後の検討課題というところで申し上げた地方創生総合戦略での位置付けというのも検討課題ではないかと、申し上げたときに委員長から総合計画初めとして、それも含めてということであったので、今後やっぱりその位置付けを聞くということになってくれば、まさに首長が出てくださらないと総合戦略のところはどう入っていくかということ聞いていけないので、やっぱり絶対市長は参加すべきだと思います。

伊藤實委員長 ほかに。

中村博行委員 この事業は市長の強い思いが入っているというふうに感じておりますので、それについてここまで進められた経過ということも成長戦略室大田室長と2人というような感じで進められておりますので、その中にやっぱり市長の強い思いというのは我々がちゃんと聞いて、把握して、その中で質疑ができればより良い方向に進むのではないかと思いますので、市長の出席は毎回というわけにはいかないと思いますけども、できるだけ出てきていただきたいなというふうな気はいたしております。

伊藤實委員長 ほかに。しなくてもいいと言う方おられますか。よろしいですか。それでは、それぞれ市長の委員会の出席ということです。先ほど言いましたように今度6月1日の委員会が執行部との最初の委員会になりますので、市長のスケジュール等は分かりませんが、一応委員会としては6月1日の委員会には市長の出席を求めるということで進めたいと思います。時間は13時半からを予定しておりますが、市長の日程等によってもし変更して市長が出席がかなうのであれば、その日の時間を変更するかもしれませんが一応委員会としては市長に第1回目の執行部との委員会においては出席を求めるという進め方で行きたいと思います。よろしいですね。（「はい」と呼ぶ者あり）それではそういうことでいきます。ほかにございますか。

中村博行委員 それと市民への説明、理解、こういったものが高知のほうでも大きな項目として挙げられておりますので、そういったことを具体的にですね、どういうふうな形で市民への理解を求められるのかという点もお聞きしたいというふうに思っております。

伊藤實委員長 中村委員の意見においても今度1日にですね、その辺の質問事項といたしますか、市長の考え、そういうようなことを項目として挙げるということによろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）ほかにございますか。

石田清廉委員 高知でも話が出てましたが、いわゆる県との連携が、山陽小野田市独自の公立化という考え方なのか、県との財政的な支援ですね、その辺が補助的なものをどのように今後考えるのか。それをちょっと確認したいんですけど。

伊藤實委員長 石田委員から意見がありました山口県との連携、これは先ほどから出てます薬学部の兼ね合いも出てくると思いますが、実際今回の公立化についても、もちろん山口県、そして国、そして東京理科大の本学のその辺の協力体制というか、そういうような連携という部分はすごく重要なことだと思いますので、このことについても項目と挙げたいというふうに思いますがよろしいですか、それで。

ほかにございますか。

笹木慶之副委員長 それに追加してのお願いですが、大事な時期になろうかと思いますが、先ほどの財政シミュレーションの関係で成長戦略室が全部答えられればいいんですが、全部やってると思えないんですね。どうしてもやっぱり財政サイドがやってるわけですから、その思いは数字にして表れれば1つしか表れませんが、試行錯誤しながらというものもあると思いますからね、可能であればやっぱりそういう財政担当の課長、部長のですね、実践をした者の出席を求めるといのは自然的じゃないかと思いますがね。

伊藤實委員長 副委員長から提案されました、今度6月1日の際には財政シミュレーション等についても説明があると思います。その際には原課の責任者なりの出席を求めるといことよろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり)ほかにございますか。

長谷川知司委員 大学の公立化といったときに、その大学だけでなくその地域を含んだ地域の整備、要するにまちづくりですね、これをどう考えるか、それを考えていかないと砂漠の農場という形になって、それだけになってしまいますので、ぜひそのまちづくりを考えたということを今後施策としてどうするかを聞いていただきたいと思います。

伊藤實委員長 長谷川委員のほうから意見がございましたが、言われるように大学を公立化するのが目的ではなくて、地域活性化の手段だというふうに思いますんで、もちろんこのことがどのようにこの山陽小野田市に波及して効果があるのかるいうところがすごくまた重要だと思いますんで、もちろんその辺についても再度質問事項といいますか、ということで追加をしたいと思います。そういうことよろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり)ほかにございますか。今、それぞれだけでも結構重要な協議事項が出てきたと思います。先ほど言いますように、これから委員会もですね、この本会議が6月始まりますが、休会中も含め、また頻繁に集中して委員会を開催をしなければならないというふうに思います。前回議長

のほうから報告がありましたように、この6月議会では議案は出そうな状況ではないと思いますので、その分しっかり委員会のほうでもそれぞれの委員の考え等も踏まえ、そして会派の意見等もあるかと思えますので、慎重審議をしたいと思えますのでよろしくお願いをしたいと思えます。それでは、今、それぞれ意見がありました部分については執行部のほうへ伝えて6月1日にはできるだけ、その辺の資料、そして説明ができるようなことで進めたいと思えますが、そのような方向でよろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり)それでは視察の考察ということで、いろいろと今度の委員会の意見が出ましたので、その旨を伝えていきたいと思えます。それではその他で何かありますか。よろしいですか。先ほど言いましたように次回委員会は6月1日、午後空けといってもらえますか。時間につきましては御連絡するというので、一応次回委員会開催を6月1日の早くて13時30分ということにしたいと思えますのでよろしくお願いいたします。それではほかになければ本日の委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前11時44分閉会

平成27年(2015年)5月26日

山口東京理科大学公立化調査検討特別委員長 伊藤 實